



☆☆ニュースレター☆☆

第60号
発行日:2009. 2. 6
(since 2006.2.1)

このニュースレターはメールを登録している正会員および賛助会員(除く:企業内会員)ほか当団体が了承した希望者に、随時配信しております。配信中止を希望のかたは右記までご連絡ください。

NPO 法人・クライネスサービス

会長: 岡野 重秋

発行責任者: 事務局長・稲垣 正彦

千葉県佐倉市宮ノ台3-2-2

npo-kleines-463@catv296.ne.jp

TEL/FAX:043-463-1337



警察署情報

犯罪発生状況

(佐倉警察署・生活安全課 484-0110)

1月21日から2月4日の間に佐倉警察署が受理した管内の犯罪件数合計は67件(カッコ内はユーカリ地区件数)で、内訳は「自転車盗難」26件(2)、「車上ねらい」16(1)、「空き巣・忍び込み」8件(1)、「自動車・オートバイ盗難」8件(1)、他9件(1)です。現下の社会情勢から犯罪は増加傾向にあるようです。住民・隣人同士の挨拶を励行し、みんなで注意する必要があります。

* 事務局から *

1/14(土): 第12回「仲間と歩こう会」が予定されており、詳細は別途メールでご案内します。

ニュースレター創刊3周年に寄せて

発足からの歩みを振り返って

坪松康隆

クライネスサービスは発足から9年目を迎えましたが、ここ数年の間に新聞・テレビなどのマスコミで再三取り上げられ、警察庁からも全国表彰されました。各界から注目され高く評価されてきたのは、皆様の弛まざる努力の結果であり、深く敬意を表します。その活動が起爆剤となり、団体結成の輪が広がって「さくら防犯パトロールネットワーク」(92団体)に発展することが出来ました。

今やクライネスサービスはローカルな組織でありながら、その影響力は私たちの想像以上だと言えます。設立の目的と趣旨は、防犯・環境・福祉を三本柱にボランティアで「ちょっとしたお手伝い」をしようと言うものでした。オレンジ色のユニホームで防犯パトロール、清掃活動や花一杯運動をしている姿に、多くの住民から感謝が寄せられているのを知り、一会員として大変誇りに思います。

一方、今後この地域に必要な活動は、急速に進む高齢化にどう対応するかということではないでしょうか。行政による福祉政策には不安が指摘され、自助努力の限界を考えると、住民同士が支え合う福祉活動が最大の課題になると思います。地区社協では具体策の検討に着手していますが、クライネスサービスの皆様にも是非ご支援をお願いします。

(クライネスサービス前会長、さくら防犯パトロールネットワーク会長、ユーカリが丘地区社会福祉協議会会長)

春息吹

おとといは立春でしたが、冬はまだ続きます。気づかないうちに早咲きの白梅が開き、周りを見ると季節の植物は春の前触れを告げていました。写真は2月3日わが街で見かけた花々です。

